

『小学算数』4年 年間指導計画（略案）[平成31年度移行期]

年間指導時数：163時間 予備時間：12時間（標準時数：175時間）

【上巻】 年間指導時数：78時間 予備時間：7時間

月	3学期制	2学期制	単元	指導時数	指導内容	用語・記号	領域
4月 (15時間)	1学期	前期	1 大きい数 千万より大きい数を表そう P. 10～17	7	億、兆の単位による数の構成、よみ方、表し方、大小 億、兆を単位とした加法、減法 10倍、100倍、1/10にした数 十進位取り記数法の意味とよさ	1億、1兆	A
			2 角と角度 角の大きさをはかる P. 20～29	9	量としての角の意味、回転によってできる角 角の単位 度 分度器の構造、使い方 角の測定、計算で角を求める、作図 1辺と両端の角がわかっている三角形の作図	度、°	B
5月 (20時間)			3 わり算(1) わり算のしかたをくふうしよう P. 32～47	13	何十、何百を1位数でわる計算 (2位数)÷(1位数)=(2位数)の計算 除法の筆算形式の理解 (3位数)÷(1位数)=(3, 2位数) 倍の計算 (2, 3位数)÷(1位数)の暗算	和、差、積、商	A
4 およその数 およその数で表そう P. 50～59			8	概数を用いることの意味とその使い方 四捨五入による概数の求め方 四捨五入による概数の元の数の数範囲 概数の利用とグラフ	がい数、約四捨五入以上、以下未満	A	
6月 (20時間)			5 折れ線グラフ 変わり方をグラフに表そう P. 62～73	10	折れ線グラフの特徴、よみ方 2本の折れ線グラフ 折れ線グラフのかき方 身近な事象を調べて折れ線グラフに表す	折れ線グラフ	D
6 小数 小数のしくみを考えよう P. 76～89			12	小数第三位までの数の構成、表し方、よみ方、数系列、大小 小数の加法的意味と乗法的意味 小数の多面的な見方 小数第二位までの加法、減法	1/100の位 1/1000の位 小数第二位 小数第三位	A	
7月 (10時間)			7 そろばん そろばんで計算しよう P. 90～92	2	大きい数(億、兆)、小さい数(小数第二位まで)の表し方 そろばんによる加法、減法		A
9月 (15時間)			2学期	後期	8 四角形 いろいろな四角形を調べよう P. 96～115	16	2直線の垂直、平行関係の意味(定義)、基本的性質、作図 平行線が他の直線に交わるときの角の大きさ 平行四辺形、ひし形、台形の意味(定義)、基本的性質、作図、構成 四角形の対角線の交わり方
10月 (5時間)	活用 P. 116～117	1			三角形、四角形の性質を活用する		

【下巻】 年間指導時数：85時間 予備時間：5時間

月	3学期制	2学期制	単元	指導時数	指導内容	用語・記号	領域
10月 (15時間)	2学期	後期	9 わり算(2) わり算の筆算のしかたをさらに考えよう P. 4~17 補助教材	11	何十、何百でわって商が1位数になる計算 (2, 3位数)÷(2位数)=(1位数)の計算と筆算形式 (3位数)÷(2位数)=(2位数)の計算と筆算形式 仮商の見積もり方, 修正の仕方(商を減らす方法と四捨五入による方法) 除法に関して成り立つ性質 簡単な場合についての割合	割合	A
			10 式と計算 計算のきまりを調べよう P. 20~29	8	2段階の関係を, () を用いて総合式に表す 四則混合式の計算順序(乗除先行) 分配法則, 交換法則, 結合法則(既習の計算範囲まで)		D
11 整数の計算 計算のしかたを考えよう P. 30~31			2	桁数の多い加減乗除の計算		A	
どんな計算になるか考えよう P. 32			1	場面に応じた適切な立式(演算決定)		A	
12 面積 広さを表そう P. 36~53			15	面積の意味 長方形, 正方形の面積の求め方 求積公式 面積の単位 $\text{cm}^2, \text{m}^2, \text{a}, \text{ha}, \text{km}^2$ とその相互関係, 既習の単位との関係 面積の量感	面積 平方センチメートル, cm^2 平方メートル, m^2 アール, a ヘクタール, ha 平方キロメートル, km^2	B	
13 整理のしかた 表に整理して表そう P. 56~61			4	2つの観点から資料を分類整理して, 2次元の表にまとめる		D	
14 計算の見積もり がい数で計算しよう P. 62~67			4	概数を用いた見積もり(和, 差, 積, 商)	がい算	A	
12月 (10時間)			15 分数 分数のしくみを考えよう P. 70~81	9	分数の表し方 真分数, 仮分数, 帯分数 仮分数と帯分数の相互関係 大きさの等しい分数 同分母分数の加法, 減法(帯分数含む)	真分数 仮分数 帯分数	A
			16 変わり方 どのように変わるかな P. 84~89	4	表を用いて変わり方を調べる(和一定, 差一定, 商一定) 数量の関係を□, △などを用いて表す		D
			17 小数のかけ算とわり算 小数のかけ算とわり算のしかたを考えよう P. 92~102 補助教材 P. 104~105	13	小数×整数(整数は1, 2位数)の計算と筆算形式 積の小数点, 末位の0の処理 小数÷整数(整数は1, 2位数)の計算と筆算形式 わりきれの場合とわりきれない場合 (商と余りを求める, わり進む) 小数倍の意味		A
1月 (15時間)			3学期	前期	18 直方体と立方体 いろいろな箱の形を調べよう P. 108~121	10	直方体, 立方体の意味(定義)及び基本的性質, 構成要素 平面の意味(定義) 見取図, 展開図の見方, かき方 辺と面の垂直・平行関係 平面, 空間上(2, 3次元)の位置の表し方
	活用 P. 122~123	1			2次元の表を活用する		
4年のまとめ P. 124~126	3	4年の学習内容の総復習					
2月 (20時間)	活用 P. 122~123	1			2次元の表を活用する		
	4年のまとめ P. 124~126	3			4年の学習内容の総復習		
3月 (10時間)	活用 P. 122~123	1			2次元の表を活用する		
	4年のまとめ P. 124~126	3			4年の学習内容の総復習		